

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成29年度	回 数	第1回
日 時	平成29年4月11日 午前9時30分～11時30分		
場 所	市長公室(本庁舎 3 階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 森教育長 南部議会事務局長心得 小林経営政策部長 東村総務部長 大西市民部長 平岡環境安全部長 山口健康福祉部長 野口子ども家庭部長 間野資源循環部長 粕谷まちづくり部長 野崎教育部長 欠席者:なし		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 平成29年3月定例会を振り返って (2) 東村山市業務継続計画(案)について 3. 報告事項 (1) 平成29年度市民意識調査の設問について (2) 東村山市表彰条例に基づく市民表彰・自治表彰・特別自治功労表彰式被表彰者の決定及び、平成29年度市民功労表彰式の開催について (3) 包括施設管理委託実施に向けた庁内作業部会の設置について (4) 平成29年6月定例会提出予定案件・所信表明事項について (5) 平成29年度緊急連絡網について (6) その他 4. その他 (1) 部別課題ヒアリングについて (2) 人事記録カードの配付について 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

・人事異動があったので、部長には、引継ぎがうまくいっているかどうか目配りして欲しい。近年の傾向として、異動直後に具合の悪くなる職員がいるが、異動された職員に様子はどうかと声掛けし、気遣いをして欲しい。

・今年度の自己目標設定方針を設定した。それぞれの職員が、職務に応じて自己目標を設定し、今年度の組織目標を設定するが、目標について結果としてどういう成果があがったかを示してPDC Aサイクルをまわしていくことを心掛けないといけない。目標を定めるということは、結果として目標が達成できたのかを推し量る意味合いもあるということをおきまえていただきながら、人事管理上の目標設定と目標管理における組織目標の設定をお願いする。

・6日、中国大使館で程駐日大使にお目にかかった。蘇州の子ども達とのスポーツ交流ならびにホストタウンに名乗りを上げているということについて協力をお願いした。中国大使館としても、喜ばしいことでぜひ協力をしたいとお言葉をいただいた。

2. 協議事項

(1) 平成29年3月定例会を振り返って

- ・平成29年3月定例会を振り返って、各部の所感や課題を共有した。
- ・今後、経営会議で、討論内容については分析し、要望された内容について来年度にかけてどう対応するか検討していく。

(2) 東村山市業務継続計画(案)について

【1～3章】目的、方針、前提条件、職員参集のアンケート等を含む条件についてのリスク分析。

【4章】非常時優先業務の定義をもとに、業務の選定、業務の実施方針、対象期間、業務開始目標時間を優先度ランクの表に基づき区分し、各部における災害対策業務と一般通常業務を優先度別に掲載している。災害対応の段階を考慮して、発災から3日間が初動の段階、4日目～1週間が応急対策の段階、1週間以降が市民生活の復旧・復興の段階、この3つの区分で各部における業務の選定結果を記載している。

【5章】業務執行体制の整備、庁舎・インフラの整備、庁内ネットワーク、連携の強化、業務執行環境の整備に関して、今後取り組むべき方向について記載。

【6章】PDC Aサイクルに基づく定期的な改善について記載。

・今回のBCP東村山市業務継続計画(案)は発災時に、各部各課で必要な業務を選定し、優先度を付加したもので、今後は各種問題点の解決策の検討、解決策の実践、各所管に置けるマ

ニュアル等の作成、訓練の実施、検証をしていく。

3. 報告事項

(1) 平成29年度市民意識調査の設問について

毎年度実施している市民意識調査では、総合計画の進捗を図るべく、定点観測を行うと共に、その時々を取り巻く課題などを鑑み、トピック的な設問を数問設けているので、設問追加に係る調査を行う。

(2) 東村山市表彰条例に基づく市民表彰・自治表彰・特別自治功勞表彰式 被表彰者の決定及び、平成29年度市民功勞表彰式の開催について

・平成29年2月21日に表彰審査会が開催され、審査の結果、市民表彰が16名と2団体、特別自治功勞表彰2名と決定された。管理職におかれては出席方依頼する。

(3) 包括施設管理委託実施に向けた庁内作業部会の設置について

現在、包括施設管理委託実施に向けて準備を進めており、平成30年度から円滑に運営していきたい。今後は、具体的な仕様書の作成あるいは現場確認などの実務面に移ること、さらに契約締結後、所管各課において経常的な施設管理に沿った運用を進めていくことが必要となることから、本作業部会を設置することで、これまでも随時お願いしてきた協力体制を継続的なものとしていきたい。

(4) 平成29年6月定例会提出予定案件・所信表明事項について

市議会6月定例会提出予定案件等について確認した。

(6) その他

〈平成29年度東村山市自己目標設定方針〉

- ・平成29年度東村山市自己目標設定方針が昨日副市長決定により伝達された。
- ・一部、昨年までと内容に変更がある。「効率的に事業を執行することにより、私生活と仕事の両立を図ること。」という部分が今回新しく追加された。
- ・今年の4月1日付で「東村山市イクメイヤー・ケアメイヤー宣言」を出した。政府はじめ社会全体で今、働き方改革が求められている。総務部でも、今月末の金曜日のプレミアムフライデー

からノー残業デー化したいと調整中である。子育てや介護と仕事の両立ができるよう、イクメイヤー・ケアメイヤー宣言、働き方改革、ノー残業デー、時間外の縮減等に組織全体で取り組んでいただいた上で、組織目標と自己目標のベクトルを合わせていく。今回の目標設定方針におけるこの部分を、部内会議等で周知し、各職場で職員のフォロー、バックアップ、チームワークを強調して、仕事と私生活の両立を図っていただきたい。

〈平成29年度の人事評価の実施について〉

- ・人事評価の実施については例年通りで変更点はない。
- ・設定方針の提示をしたので、今後評価シートを作ってください。

4. その他

〈部別課題ヒアリングについて〉

〈栄町1丁目交差点改良工事〉

久米川駅北口の栄町1丁目交差点改良工事が、3月31日をもって完了した。それに伴い、先週の日曜日から歩車分離信号を導入している。

5. 閉会（副市長あいさつ）

- ・今年も皆で良い議論をして進めていきたい。イクメイヤー宣言を受け、会議の効率化を図りたいので、今後話し合いを進めていきたい。
- ・会議の目的を示し、目的に沿った議論に時間を取りたい。事務の能率化・効率化、効果的な事務執行を進めたいので、私も皆と話し合って、より効率的な事務仕事をしていきたいので、よろしく願います。